

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	西山 真	
(※)第2期実施計画の事業名	ふれあい優待入浴事業		財務会計上の事業名	ふれあい優待入浴事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	1	財務会計上の短縮番号	2149	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実			
	項目	項目1高齢者福祉の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	福祉施策の推進を図る
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上の市民
事業の手段・方法 (どのように)	毎月2回(15日と30日)公衆浴場を自己負担200円で利用
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 49 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市ふれあい優待入浴事業報奨金支給要綱

2 事業費等

区分		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		2,700		2,880		2,760		2,880		95.8%
主な内訳	報償金	2,700		2,880		2,760		0		95.8%
										-
人件費(人・千円)		0.12	631	0.12	617	0.12	603	0.17	702	100.0%
内訳	正職員	0.07	546	0.07	532	0.07	518	0.07	532	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.05	85	0.05	85	0.05	85	0.10	170	100.0%
支出合計 A		3,331		3,497		3,363		3,582		96.2%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,331		3,497		3,363		3,582		96.2%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	事業報奨金にて公衆浴場協会を支援しているため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用者人数	人	13,138	13,292	12,935	13,500	15,000
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				目標人数には達しなかったが、高齢者福祉施策として有効であると思われるため。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		目標人数に達しなかったため、広報・ホームページ等においてPR活動を行う						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		平成26年度に単価の見直し@20,000円→22,500円に変更済 平成27年度には単価を@22,500円→24,000円に改正済み
平成29年度の取組(平成28年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		平成27年度に単価を@22,500円→24,000円に改正したところであり、今後の推移を見守りながら事業見直しについて検討を行う。
現在抱える課題と対策	課 題	利用者人数の伸び悩み
	対 策	広報・ホームページ等においてPR活動を行う
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		高齢者福祉施策として、高齢者の交流の場の提供として位置づけているが、人数増が見込めないが消費税アップ等により補助単価が上がっており、今後の推移を見守りながら事業見直しについて検討が必要である。

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	高齢者日常生活用具等給付事業	財務会計上の事業名	高齢者日常生活用具等給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 2	財務会計上の短縮番号	2265
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	火災予防、事故の防止、日常生活の向上を図る
事業の対象 (誰を、何を)	低所得者で独居や高齢者のみの世帯
事業の手段・方法 (どのように)	福祉電話の貸し出し、給付
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第3条

2 事業費等

区分	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	H28/H27	
事業費(千円)	202	72	66	77	91.7%	
主な内訳	老人福祉電話扶助費	118	70	66	77	94.3%
						-
人件費(人・千円)	0.12 631	0.12 617	0.12 603	0.07 532	100.0%	
内訳	正職員	0.07 546	0.07 532	0.07 518	0.07 532	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.05 85	0.05 85	0.05 85	0	100.0%	
支出合計 A	833	689	669	609	97.1%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	833	689	669	609	97.1%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	給付は単発的であり、福祉電話は池田市名義で貸与しているため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	福祉電話	台	6	4	3	4	8
	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	火災警報器	台	0	0	0	0	3
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	利用者は少ないが、低所得者で独居や高齢者など必要な方には対応できているため。							
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である (改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない (抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である (改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に についても言及して記入)	低所得者で独居や高齢者のみ世帯に対して、日常生活の向上を図ったが、目標数に達しなかった。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における 事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	上記のとおり、福祉電話については、現状を鑑み、平成26年度より継続のみ実施し、新規受付は行わないことにした。	
平成29年度の取組 (平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成26年度に見直しをしたので、推移を見守る。	
現在抱える課題 と その対策	課 題	利用者は少ないが、低所得の独居及び高齢者のみ世帯で必要としている利用者に対しては必要な施策である。
	対 策	上記のとおり、福祉電話については、現状を鑑み、平成26年度より継続のみ実施し、新規受付は行わないことにした。火災報知機に関しては、当面給付を行うこととする。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	当面、継続分については引き続き事業を継続するが、今後の状況によっては廃止を含めた事業見直しを行う。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	高齢者緊急通報装置設置事業	財務会計上の事業名	高齢者緊急通報装置設置事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 3	財務会計上の短縮番号	2270
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	救急、火災等緊急事態に対応する
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上の独居または高齢者のみの世帯
事業の手段・方法 (どのように)	緊急時に消防本部へ繋がる緊急通報装置(ペンダント)を貸し出し
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市高齢者生活用具貸付等事業実施要綱

2 事業費等

区分	26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27	
事業費(千円)	6,188		3,729		3,286		3,550		88.1%	
主な内訳	緊急通報装置委託料		5,521		3,689		3,267		88.6%	
									-	
人件費(人・千円)	0.12	691	0.12	617	0.12	603	0.17	702	100.0%	
内訳	正職員	0.07	546	0.07	532	0.07	518	0.07	532	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.05	145		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
臨時的任用職員		0	0.05	85	0.05	85	0.10	170	100.0%	
支出合計 A	6,879		4,346		3,889		4,252		89.5%	
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	6,879		4,346		3,889		4,252		89.5%
一般財源比率 C÷A	100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%	
受益者負担率 B÷A									-	
受益者負担の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済(平成 27 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容	平成27年7月より一律500円									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	大阪ガスセキュリティサービスに委託
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	緊急通報装置利用者数	人	348	320	331	400	400
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	利用者数の伸び悩み							
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である (改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない (抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である (改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に ついて言及して記入)	65歳以上の独居または高齢者のみの世帯に対して救急、火災等緊急事態に対応する事業であるため、今後より多くの利用が見込まれる。ホームページ、広報誌においてPR活動を実施する予定。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における 事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	非課税世帯への一部負担の導入(負担なしは生活保護のみ)	
平成29年度の取組 (平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	利用者数増加のための周知強化の検討は必要であるが、事業自体については平成27年度の見直しを受け効率的な運用となったため現状維持でよいと考える。	
現在抱える課題 と その対策	課 題	現在、市の非常勤職員が緊急通報装置利用者の希望者に対し月1回程度の見守りを行っているが、そこで得た情報などを地域福祉へどのようにつないでいくかが課題。
	対 策	個人情報の問題があるが、民生委員、地区福祉委員などと相談しながら連携を模索する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	ボタンひとつで消防本部につながり、救急時に役立ち、また24時間体制で保健師が対応する相談機能を備えたシステムであり、現時点では他の方式と比較しても最良のものを採用しているという認識であるため。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	西山 真	
(※)第2期実施計画の事業名	敬老のつどい開催事業		財務会計上の事業名	敬老のつどい開催事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	4	財務会計上の短縮番号	2295	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実			
	項目	項目1高齢者福祉の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	高齢者に楽しいひとときを過ごしていただく
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上の高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	高齢者の福祉月間にあたり、敬老のつどいを開催する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 51 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第5条

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		949		949		949		949		100.0%
主な 内訳	敬老のつどい委託料	949		949		949		949		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.12	691	0.12	617	0.12	888	0.08	608	100.0%
内 訳	正職員	0.07	546	0.07	532	0.12	888	0.08	608	171.4%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.05	145		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0	0.05	85		0		0	0.0%
支出合計 A		1,640		1,566		1,837		1,557		117.3%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,640		1,566		1,837		1,557		117.3%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	いけだ市民文化振興財団に委託
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	入場者数	人	800	800	800	800	800
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				高齢者に喜ばれている事業であり、目標値にも達しているため					
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				今後も参加者等のニーズを聞いて敬老のつどいの内容や出し物を検討する必要がある、目標値にも達しているため。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		平成25年度より会場を敬老会館より市民文化会館に変更
平成29年度の取組(平成28年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		平成27年度事業とほぼ同じ内容で実施予定
現在抱える課題と その対策	課 題	毎年、ほぼ同じ内容で実施している。
	対 策	予算の範囲で出し物等を変えていく必要があると思われる。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		高齢者の福祉月間にあたり、高齢者に楽しいひとときを過ごしていただくことを目的に事業を展開しているが、今後の入場者数増に向け、対応を検討していきたい。

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	長寿祝金給付事業		財務会計上の事業名	長寿祝金給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	5	財務会計上の短縮番号	2300
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	節目の年を迎えた方の長寿を祝う
事業の対象 (誰を、何を)	88歳、100歳、101歳以上の高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	民生委員の家庭訪問による手渡し
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		9,460		10,410		10,940		12,830		105.1%
主な内訳	賞賜金	9,450		10,400		10,930		12,820		105.1%
										-
人件費(人・千円)		0.12	691	0.12	617	0.14	637	0.17	702	116.7%
内訳	正職員	0.07	546	0.07	532	0.07	518	0.07	532	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.05	145		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
臨時的任用職員			0	0.05	85	0.07	119	0.10	170	140.0%
支出合計 A		10,151		11,027		11,577		13,532		105.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C		10,151		11,027		11,577		13,532		105.0%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	祝金の配布は民生委員 祝品の配布は業者委託(平成26年度廃止)
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	祝金給付者	人	452	505	533	580	600
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	祝品給付者	人	-	-	-	-	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	給付者 計	人	452	505	533	580	600
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				88歳、100歳、101歳以上の方に対し、確実に支給する事業であるため				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない)	<input type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)			
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない)	<input type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)			
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		節目の年を迎えた方の長寿を祝う有意義な事業であるため					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 2526 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		平成25年4月より長寿祝金100歳の10万円を5万円に改正 平成26年度より長寿祝品の廃止
平成29年度の取組(平成28年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		平成25年4月より長寿祝金100歳の10万円を5万円に改正済み 平成26年度より長寿祝品の廃止済みのため
現在抱える課題と対策	課 題	対象者数の増加が見込まれる。
	対 策	現在、民生委員に戸別訪問してもらい配分してもらっているが、民協の意見を聞き、検討する必要性がある。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		高齢化社会を迎え、給付事業については総合的な見地からの事業再構築を検討する必要性があると思われる。

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	金婚祝賀会開催事業		財務会計上の事業名	金婚祝賀会開催事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	6	財務会計上の短縮番号	2305
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	高齢福祉の増進を図る
事業の対象 (誰を、何を)	結婚50周年を迎えた夫婦
事業の手段・方法 (どのように)	祝賀会を開催し祝う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 54 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市金婚等祝賀会実施要綱

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		781		908		794		798		87.4%
主な 内訳	金根祝業務委託料	667		794		679		679		85.5%
										-
人件費(人・千円)		0.12	631	0.12	617	0.17	688	0.18	778	141.7%
内 訳	正職員	0.07	546	0.07	532	0.07	518	0.08	608	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.05	85	0.05	85	0.10	170	0.10	170	200.0%
支出合計 A		1,412		1,525		1,482		1,576		97.2%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,412		1,525		1,482		1,576		97.2%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	結婚50周年を迎えた夫婦を招き、祝賀会を開催し祝う事業であるため、見合わない								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	いけだ市民文化振興財団に一部委託
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	写真撮影等の業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	写真撮影を委託することにより業務の省略化が図られると同時に市民サービスの向上も図ることができる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	出席者数	人	202	244	160	160	160
		活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		例年一定数以上の参加があるため							
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に 実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
選択の理由 (指標値や事業費の推移に ついて言及して記入)		いけだ市民文化振興財団に事業の一部を委託しており、可能なかぎり委託を行い、事業の充実を図る。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における 事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成27年度より新たにダイヤモンド婚(結婚60年)を開始	
平成29年度の取組 (平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	従来の金婚(結婚50年)及びプラチナ婚(75年)は実施するが、ダイヤモンド婚(60年)祝賀会については、27年度限りで廃止した。	
現在抱える課題 と その対策	課 題	いけだ市民文化振興財団に事業の一部を委託しているが、写真撮影等は職員が行っている。
	対 策	写真撮影等についても、委託拡充を検討する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	出席者から大変喜ばれており、今後も継続予定	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	社会参加促進事業 (老人クラブ補助事業)	財務会計上の事業名	老人クラブ補助事業
(※)第2期実施計画の 分類番号/事業番号	2021 7	財務会計上の短縮番号	2310
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	高齢者の生きがい・活動の助長、社会参加の促進、健全な団体の育成による活力ある地域づくりの促進を図る
事業の対象 (誰を、何を)	60歳以上で構成する30人以上のクラブ
事業の手段・方法 (どのように)	活動に伴う経費の一部を助成
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 3 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第4条、第5条

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		8,416		8,229		7,980		8,538		97.0%
主な 内訳	補助金	8,416		8,229		7,980		8,538		97.0%
										-
人件費(人・千円)		0.12	936	0.17	997	0.17	688	0.17	702	100.0%
内 訳	正職員	0.12	936	0.12	912	0.07	518	0.07	532	58.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0	0.05	85	0.10	170	0.10	170	200.0%
支出合計 A		9,352		9,226		8,668		9,240		94.0%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	9,352		9,226		8,668		9,240		94.0%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		事業の目的にそぐわないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助事業という性質上、アウトソーシングになじまない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施 計画 目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	老人クラブ加入者数	人	2,729	2,550	2,345	3,000	3,500
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				現在、サービス付高齢者専用住宅在住の高齢者に老人クラブ加入を促し、会員の増加を図っているが、目標数に達しなかったため					
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である (改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない (抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に 実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である (改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)					
選択の理由 (指標値や事業費の推移に についても言及して記入)				高齢者の生きがい・活動の助長、社会参加の促進、健全な団体の育成による活力ある地域づくりの促進を図っているが、年々、会員数が減少しており、老人クラブの活性化が課題である。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における 事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 23 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		友愛クラブの活動内容に「ふれあいサロン」を追加し、老人クラブの活性化につなげた。
平成29年度の取組 (平成28年度比)		<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		単位クラブごとに「見守りサポーター」を養成する。
現在抱える課題 と その対策	課 題	会員数が年々減少してきている
	対 策	サービス付高齢者専用住宅在住の高齢者等に入会を促している。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		自宅にひきこもりがちな高齢者の社会参加につなげるため、今後とも事業継続が必要である。会員数増加・活動の活性化に向け、サービス付高齢者専用住宅在住の高齢者に入会を勧めるなど先進的な活動を行っている。

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	社会参加促進事業 (シルバー人材センター補助事業)	財務会計上の事業名	シルバー人材センター補助事業
(※)第2期実施計画の 分類番号/事業番号	2021 7	財務会計上の短縮番号	2325
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	高齢者の活力活用と福祉の増進を図り、活力ある地域社会づくりを進める
事業の対象 (誰を、何を)	おおむね60歳以上の市民を会員とする(公益社団)シルバー人材センター
事業の手段・方法 (どのように)	高齢者に就職機会を提供(斡旋)するシルバー人材センターの運営を助成し、高齢者に就業の機会を提供する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 2 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	高齢者等の雇用の安定等に関する法律

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		22,788		25,260		25,190		27,000		99.7%
主な 内訳	補助金	22,788		25,260		25,190		27,000		99.7%
										-
人件費(人・千円)		0.09	702	0.09	684	0.09	381	0.09	389	100.0%
内 訳	正職員	0.09	702	0.09	684	0.04	296	0.04	304	44.4%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0	0.05	85	0.05	85	-
支出合計 A		23,490		25,944		25,571		27,389		98.6%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	23,490		25,944		25,571		27,389		98.6%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	市から補助金を交付する事業であるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施 計画 目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	会員数	人	619	660	681	700	600
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	契約件数	件	2,422	2,497	2,586	2,700	3,000
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				契約件数3,000件が目標であったが、平成28年度として2,586件となった。					
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な 内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である (改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 有効的でない (抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に 実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である (改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に についても言及して記入)		高齢者の活力活用と福祉の増進を図り、活力ある地域社会づくりを進める。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における 事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 24 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		シルバー人材センターの収益分を補助対象から減額
平成29年度の取組 (平成28年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		高齢者に就職機会を提供(斡旋)するシルバー人材センターの運営を助成し、高齢者に就業の機会を提供する
現在抱える課題 と その対策	課 題	高齢者の会員数は660人から681人に増加しているが、就業日数等が伸び悩んでいる。
	対 策	PR活動の充実を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		高齢者の就労意欲の高さより、持続可能な制度とするためにも、今後も国の動向を注視する必要がある。

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	在日外国人高齢者福祉金給付事業	財務会計上の事業名	在日外国人高齢者福祉金給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 8	財務会計上の短縮番号	2330
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	在日外国人高齢者の福祉の増進を図る
事業の対象 (誰を、何を)	大正15年4月1日以前生まれで公的年金のない在日外国人
事業の手段・方法 (どのように)	福祉金を給付
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 7 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第2条

2 事業費等

区分	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	H28/H27	
事業費(千円)	320	260	140	390	53.8%	
主な内訳	在日外国人高齢者福祉金	320	260	140	390	53.8%
						-
人件費(人・千円)	0.08 563	0.08 549	0.08 535	0.08 608	100.0%	
内訳	正職員	0.07 546	0.07 532	0.07 518	0.08 608	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.01 17	0.01 17	0.01 17	0	100.0%	
支出合計 A	883	809	675	998	83.4%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	883	809	675	998	83.4%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	給付事業という性質上、アウトソーシングに見合わないため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	交付者数	人	3	2	2	2	3
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		在日外国人高齢者の福祉の増進を図ったため						
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である (改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない (抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である (改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に ついて)も言及して記入)	大正15年4月1日以前生まれで公的年金のない在日外国人であるため、今後の給付対象者は減少していくものと思われる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における 事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組 (平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	前年と同様に、福祉給付金を支給	
現在抱える課題 と その対策	課 題	大正15年4月1日以前生まれで公的年金のない在日外国人であるため、今後の給付対象者は減少していくものと思われる。
	対 策	事業の廃止が見込まれる
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	独居高齢者へのキット配布、救急隊員による情報活用は着実に増加しているため、今後の利用状況により新たな事業展開も視野に検討していく。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	福祉有償運送運営協議会事業	財務会計上の事業名	福祉有償運送運営協議会事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 9	財務会計上の短縮番号	2381
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	広域実施により合理的な運営を目指す
事業の対象 (誰を、何を)	NPO等運送事業者と利害関係者との協議審議について
事業の手段・方法 (どのように)	福祉有償運送運営協議会(市長主宰)を、北摂6市3町で共同で設置する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 17 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	道路運送法第79条の2

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		8		76		11		13		14.5%
主な内訳	報償金			41						0.0%
	消耗品費			35						0.0%
	負担金	8				11		13		-
人件費(人・千円)		0.12	936	0.17	997	0.12	383	0.07	312	70.6%
内訳	正職員	0.12	936	0.12	912	0.02	148	0.02	152	16.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0	0.05	150	0.05	160	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0	0.05	85	0.05	85		0	100.0%
支出合計 A		944		1,073		394		325		36.7%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	944		1,073		394		325		36.7%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	当該協議会は9市町村持ち回りでの開催であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	開催日数	日	4	4	4	4	4
	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	審議件数	件	19	8	25	20	25
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		広域実施により合理的な運営を実現したため						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	池田市単独で協議会を開催するより、北摂6市3町で実施するほうが、効率的な運営ができる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	他市町村と協力し、引き続き適切な審議を行うよう努める。
現在抱える課題と対策	課 題 特になし 対 策 特になし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	費用対効果から市単独実施より有益であり、今後も現在の事業内容を継続する方針である。

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	福祉バス運行事業		財務会計上の事業名	福祉バス運行事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	10	財務会計上の短縮番号	2350
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	高齢者等の外出を支援し、引きこもりを防止
事業の対象 (誰を、何を)	高齢者(60歳以上)、障がい者、妊産婦
事業の手段・方法 (どのように)	マイクロバスで市内の施設を循環運行
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		27,693		30,518		28,743		29,443		94.2%
主な内訳	運行委託料	24,108		23,974		23,974		26,038		100.0%
	設置委託料			2,376		1,491				62.8%
人件費(人・千円)		0.12	936	0.17	997	0.27	1,713	0.12	912	158.8%
内訳	正職員	0.12	936	0.12	912	0.22	1,628	0.12	912	183.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0	0.05	85	0.05	85		0	100.0%
支出合計 A		28,629		31,515		30,456		30,355		96.6%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	28,629		31,515		30,456		30,355		96.6%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	(株)スマイルに委託済み
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用者数	人	88,568	87,250	84,011	100,000	120,000
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				高齢者等の外出を支援し、引きこもりを防止したが、目標数に達しなかった。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)				60歳以上の方、障がいのある方、妊産婦の方に無料で利用していただいております。市民サービスの向上につながる事業であるが、目標値に順調に推移していないため					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成26年度より競争入札を実施し、2年9か月間の長期契約を行った。	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	長期契約の3年目	
現在抱える課題とその対策	課 題	コミュニティバス、デマンドバス導入検討にあたっての調整・連携。
	対 策	コミュニティバスなどは利用対象者が高齢者から一般市民に拡大されると考えられるため、福祉バスの今後については、担当課と調整しながら検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	コミュニティバス、デマンドバスなどの導入検討状況を注視しつつ、利用しやすい福祉バスの運行に努める。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	要援護高齢者支援事業		財務会計上の事業名	要援護高齢者支援事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	11	財務会計上の短縮番号	2383
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	要援護高齢者の避難先の確保を目的とする
事業の対象 (誰を、何を)	虐待を受けている要援護高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	生活管理指導や措置入所などの支援を行う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市生活管理指導委員派遣事業実施要綱、池田市短期入所生活介護事業実施要綱

2 事業費等

区 分		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		0		61		21		368		34.4%
主な 内訳	要援護高齢者支援委託料	0		61		21		368		34.4%
										-
人件費(人・千円)		0.13	769	0.09	389	0.08	307	0.08	313	88.9%
内 訳	正職員	0.08	624	0.04	304	0.03	222	0.03	228	75.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.05	145		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0	0.05	85	0.05	85	0.05	85	100.0%
支出合計 A		769		450		328		681		72.9%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	769		450		328		681		72.9%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	社会福祉法人のぞみに委託済
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実利用者数	人	0	2	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延利用回数	回	0	35	12	7	7
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				要援護高齢者の避難先の確保を目的とし、支援要請にその都度対応しているため				
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)			要援護高齢者の避難先の確保を目的とするため。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	従前どおり、介護認定以外の要援護高齢者の避難先を確保すると同時に29年度より要介護認定者の避難先を確保する	
現在抱える課題と対策	課 題	要援護高齢者の対応に苦慮することがある。
	対 策	緊急受け入れ先であるため、次の受け入れ先との連携を重視し、対応を行う。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	要援護高齢者に対する緊急受け入れ先であり、事業の継続が必要。今後も次の受け入れ先との連携を重視し、対応を行う。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	西山 真	
(※)第2期実施計画の事業名	救急医療情報キット配布事業		財務会計上の事業名	救急医療情報キット配布事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	12	財務会計上の短縮番号	2384	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実			
	項目	項目1高齢者福祉の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	持病・かかりつけ医・緊急連絡先などの救急医療情報を専用保管容器に保管し、万一の救急事態に備え、救急時に救急隊員がその情報を活用し、よりの確な救命活動を可能とする
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上の独居高齢者等
事業の手段・方法 (どのように)	救急医療情報キットを配布する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		65	59	68	68	115.3%				
主な内訳	通信運搬費	65	59	68	68	115.3%				
						-				
人件費(人・千円)		0.17	836	0.17	832	0.27	858	0.27	872	158.8%
内訳	正職員	0.07	546	0.07	532	0.07	518	0.07	532	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.10	290	0.10	300		0		0	0.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
臨時的任用職員			0		0	0.20	340	0.20	340	-
支出合計 A		901	891	926	940	103.9%				
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C		901	891	926	940	103.9%				
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%				
受益者負担率 B÷A										
受益者負担の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	配布に当たっては、民生委員・地区福祉委員・老人クラブ・介護保険事業者・地域包括支援センターなどの協力により行っている。市では、フォローアップとして情報の更新案内を年一回通知している。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	個人情報のとりまとめ及び年1回の更新案内送付は、市で行う必要があるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値 (H30)	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)		
指 標 値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	配布数(延べ)	個	1,458	1,577	1,695	1,800	3,000
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				独居高齢者への配布、救急隊員による利用は着実に増加しているが、目標値には順調に達していないため。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)		配布にあたっては、民生委員・地区福祉委員・介護保険事業者・地域包括支援センターなどの協力により行っており、独居高齢者への配布、救急隊員による利用は着実に増加しているが、目標値には達していないため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	更新案内を年1回送付しているが、封筒からはがきに変更し、経費を削減した。	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	独居高齢者への配布、救急隊員による情報活用は着実に増加しているため、制度自体は現状維持とするが、池田市訪問看護事業所、消防署と連携を強化し、様式の変更等の事業充実を図る。	
現在抱える課題と対策	課 題	エンディングノート導入とキット活用についての連携が課題。キットは、独居高齢者を対象としているが、エンディングノート利用者の年齢層は幅広いと考えられるため。
	対 策	エンディングノート担当課と調整を図り、運用の見直しや周知方法の工夫について検討する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	独居高齢者へのキット配布、救急隊員による情報活用は着実に増加しているため、配布数増加のための周知は必要であるが制度自体は現状維持でよいと考えている。エンディングノートの導入及びキットの今後の利用状況によって随時対応を検討していく。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	養護老人ホーム入所判定事業	財務会計上の事業名	養護老人ホーム入所判定事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 13	財務会計上の短縮番号	2285
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	適切な入所判定・措置継続判定を行う
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上の高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	養護老人ホーム入所判定委員会を開催する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 3 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第10条の3 第11条

2 事業費等

区 分		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		1		1		1		2		100.0%
主な内訳	消耗品費	1		1		1		1		100.0%
	通信運搬費							1		-
人件費(人・千円)		0.09	702	0.09	684	0.12	888	0.08	608	133.3%
内訳	正職員	0.09	702	0.09	684	0.12	888	0.08	608	133.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		703		685		889		610		129.8%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	703		685		889		610		129.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	個人情報の観点から市が実施すべき事業

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	入所判定委員会の開催	回	1	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		適切な入所判定・措置継続判定を行うために確実に開催しているため						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		適切な入所判定・措置継続判定を行っているため						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	入所判定及び年1回の措置継続判定をする	
現在抱える課題と対策	課 題	委員の日程調整が難しい。
	対 策	できるだけ委員会に出席を依頼し、無理な場合は持ち回り決裁を行う。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	入所判定及び年1回の措置継続判定をする必要があるため、事業を継続していく。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 保険医療課	担当課長名	奥村 芳弘
(※)第2期実施計画の事業名	老人医療事業	財務会計上の事業名	老人医療事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 16	財務会計上の短縮番号	2470
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	受給者の医療費負担を軽減することにより、健康の保持と生活の安定、福祉の増進を図る。
事業の対象(誰を、何を)	65歳以上で障がい者医療・ひとり親家庭医療の対象者及び特定疾患、感染症法、自立支援法に係る医療を受けている者。
事業の手段・方法(どのように)	入院・通院に係る健康保険適用後の自己負担額から規則で定める自己負担額を差し引いた金額を助成する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 48 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	大阪府老人医療費助成要領・池田市老人医療費の助成に関する条例

2 事業費等

区分	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)	H28/H27	
事業費(千円)	138,930	139,090	139,089	172,338	100.0%	
主な内訳	手数料	2,763	2,811	2,979	3,581	106.0%
	電算委託料	2,786	2,809	2,809	2,810	100.0%
	老人医療扶助費	128,724	133,343	133,176	165,792	99.9%
人件費(人・千円)	1.30 8,920	1.30 8,700	1.30 8,480	1.30 8,700	100.0%	
内訳	正職員	1.10 8,580	1.10 8,360	1.10 8,140	1.10 8,360	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
	臨時的任用職員	0.20 340	0.20 340	0.20 340	0.20 340	100.0%
支出合計 A	147,850	147,790	147,569	181,038	99.9%	
財源	国・府支出金	61,543	67,012	62,741	81,302	93.6%
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	86,307	80,778	84,828	99,736	105.0%
一般財源比率 C÷A	58.4%	54.7%	57.5%	55.1%	105.2%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	平成30年4月から現行の老人医療と障がい者医療に関して、一医療機関当たり入院・通院とも月2日までの負担を撤廃し、月3,000円までの負担とするとともに、月額上限負担額を2,500円から3,000円へ見直される。またこれまで無料であった院外調剤への負担も求めることになった。					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	医療費助成に係る電算システムを委託
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	医療証の発行や、医療費助成の申請受付業務等
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	他医療(児童医療や障がい者医療など)の業務と一括して委託に切り替えることで、コストを削減できる可能性があるとともに、職員の事務負担の軽減を図ることができる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(予定)	目標値(H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	対象者	人	1,217	1,269	1,361	1,550	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	一人当たりの年間給付額	円	105,771	105,077	97,852	106,962	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	対象者把握	%	100	100	100	100	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	申請率	%	100	100	100	100	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	医療費負担を軽減できたため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	医療費の一部を助成することで、対象者が必要とする医療を容易に受けることができる。事業の効率性については、他の医療とともに簡易な窓口業務等を外部委託することにより、事務の効率化が見込める。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	対象者が必要とする医療を容易に受けることができるように、引き続き事業を継続していく。	
現在抱える課題と対策	課題	他府県受診による医療費償還申請の受付業務及び処理業務の増加、医療の高度化等による扶助費の増加。
	対策	簡易な窓口業務等の外部委託化により効率的な運営を行う。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	高齢化に伴う対象者の増加等により医療費の増加は避けられない状況である。今後、当事業を継続していくためには、窓口業務の効率化などコストの削減による事業費部分の圧縮が必要だと考えている。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	上原 正和
(※)第2期実施計画の事業名	包括的支援事業		財務会計上の事業名	総合相談事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	19	財務会計上の短縮番号	8911
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	適切な制度、サービス、機関につなげ、継続的にフォローする。
事業の対象 (誰を、何を)	高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	多様な相談に応じる
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第115条の45

2 事業費等

区分	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	H28/H27	
事業費(千円)	15,613	15,967	16,112	33,752	100.9%	
主な内訳	委託料	15,613	15,967	16,090	33,419	100.8%
	需用費			22	87	-
	報償費				246	-
人件費(人・千円)	0.37 1,401	0.37 1,632	0.17 1,258	0.27 1,133	45.9%	
内訳	正職員	0.12 936	0.17 1,292	0.17 1,258	0.10 760	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0.05 125	0	0	0.07 203	-
	臨時的任用職員	0.20 340	0.20 340	0	0.10 170	0.0%
支出合計 A	17,014	17,599	17,370	34,885	98.7%	
財源	国・府支出金	9,251	9,340	9,426	19,745	100.9%
	地方債					-
	その他()	3,279	3,512	3,545	7,425	100.9%
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	4,484	4,747	4,399	7,715	92.7%
一般財源比率 C÷A	26.4%	27.0%	25.3%	22.1%	93.9%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	高齢者の様々な相談を身近な窓口で相談できるよう、地域支援事業の包括的支援事業として、地域包括支援センターに委託して実施。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	高齢者実態把握	人	802	808	800	800	800
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	総合相談	人	3,226	3,548	3,520	3,500	3,500
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	多様な相談に応じ、必要な継続的フォローにつなげることができたため							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	介護、保険、医療、福祉、生活等さまざまな相談に応じ実態を把握し、適切な機関、サービス等につなげ、継続的に支援をしている。今後も高齢者の相談窓口として有効であるが、周知の方法については、改善の余地がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 24 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	後期高齢者実態把握を含めた	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成29年度より包括支援センター委託料の総額を4事業で按分していたものを3事業で按分するため、平成28年度より増額。引き続き、相談者が安心して相談できる環境づくり、対応を行う。	
現在抱える課題とその対策	課 題	高齢者の相談窓口として、十分には周知されていない
	対 策	今後も身近な窓口として、高齢者に周知していく
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後も関係機関と連携し、地域包括支援センターを身近な相談窓口として機能をさせるとともに、相談者のフォローを十分に行っていく。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	上原 正和
(※)第2期実施計画の事業名	包括的支援事業		財務会計上の事業名	権利擁護事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	19	財務会計上の短縮番号	8912
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	高齢者の権利擁護
事業の対象 (誰を、何を)	高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	権利侵害の予防や対応、権利行使の支援
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第115条の45

2 事業費等

区 分		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		15,612		16,261		16,378		34,132		100.7%
主な内訳	事業委託料	15,612		16,261		16,089		33,418		98.9%
	相談業務委託料					227		359		-
	報償金					57		346		-
人件費(人・千円)		0.37	1,401	0.37	1,632	0.17	1,258	0.27	1,133	45.9%
内訳	正職員	0.12	936	0.17	1,292	0.17	1,258	0.10	760	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.05	125		0		0	0.07	203	-
	臨時的任用職員	0.20	340	0.20	340		0	0.10	170	0.0%
支出合計 A		17,013		17,893		17,636		35,265		98.6%
財源	国・府支出金	9,250		9,512		9,581		19,967		100.7%
	地方債									-
	その他()	3,279		3,577		3,603		7,509		100.7%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	4,484		4,804		4,452		7,789		92.7%
一般財源比率 C÷A		26.4%		26.8%		25.2%		22.1%		94.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	高齢者の人権や財産を守る権利擁護、高齢者虐待の防止への取り組みを地域支援事業の包括的支援事業として、地域包括支援センターに委託して実施
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	相談対応者	人	258	182	223	200	200
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				多様な相談に応じ、高齢者の権利擁護に役立っている				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)			高齢者の権利を守るため、高齢者虐待、消費者被害等の相談の応じる中で虐待、権利侵害の防止に取り組んでいる				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成29年度より包括支援センター委託料の総額を4事業で按分していたものを3事業で按分するため、平成28年度より増額。引き続き、高齢化が進む中で、高齢者の権利が守られるよう対応していく。	
現在抱える課題とその対策	課 題	高齢者の相談窓口として、十分に周知されていない。
	対 策	今後も身近な窓口として、高齢者に周知していく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後も関係機関と連携し、高齢者の人権や財産等の権利擁護、虐待防止に取り組んでいく。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課	担当課長名	上原 正和
(※)第2期実施計画の事業名	包括的支援事業	財務会計上の事業名	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 19	財務会計上の短縮番号	8913
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	包括的・継続的なケアを実現する
事業の対象 (誰を、何を)	多様な問題を抱える高齢者を支援するケアマネジャー等関係機関
事業の手段・方法 (どのように)	関係機関との連携体制を整え、ケアマネジャーの相談に応じ、支援する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第115条の45

2 事業費等

区分	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	H28/H27	
事業費(千円)	31,515	32,606	32,739	34,208	100.4%	
主な内訳	事業委託料	31,224	31,933	32,180	33,418	100.8%
	消耗品費	291	2	0	9	0.0%
	報償金	0	236	131	346	55.5%
人件費(人・千円)	0.17 1,061	0.17 1,292	0.17 1,258	0.26 1,104	100.0%	
内訳	正職員	0.12 936	0.17 1,292	0.17 1,258	0.10 760	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0.05 125	0	0	0.06 174	-
臨時的任用職員	0	0	0	0.10 170	-	
支出合計 A	32,576	33,898	33,997	35,312	100.3%	
財源	国・府支出金	18,673	19,074	19,152	20,012	100.4%
	地方債					-
	その他()	6,618	7,173	7,202	7,525	100.4%
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	7,285	7,651	7,643	7,775	99.9%	
一般財源比率 C÷A	22.4%	22.6%	22.5%	22.0%	99.6%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	高齢者の状態の変化に対応した長期継続的な後方支援を行うため、地域包括支援センターに委託して実施
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	ケアマネ個別指導	人	198	164	188	200	200
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	困難事例への指導・助言	人	103	143	154	150	150
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				ケアマネや地域との関係機関との連携・協力体制を構築している				
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に ついて)も言及して記入)	必要に応じ相談支援が行われるようになっている						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における 事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組 (平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	地域包括支援センター委託事業とし、今後も身近な相談窓口として取り組んでいく	
現在抱える課題 と その対策	課 題	ケアマネジャー個別指導、困難事例の指導・助言とも内容が複雑化している
	対 策	困難事例については、2ヶ月に1回法律相談を依頼している
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	多様な問題を抱える高齢者へ支援するために、関係機関との連携体制を整えとともに、相談員の相談に応じ支援を行う。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	高齢者日常生活援助事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	2386
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	高齢者が属する世帯の日常生活の向上を図る
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上の者のみで構成される市民税非課税の高齢者世帯(原則)
事業の手段・方法 (どのように)	高齢者が属する世帯に対し、買い物等日常生活活動について援助サービスを提供する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 24 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市高齢者日常生活援助事業実施要綱

2 事業費等

区分	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	H28/H27	
事業費(千円)	1,236	1,589	780	593	49.1%	
主な内訳	高齢者日常生活援助委託料	1,236	1,589	780	593	49.1%
						-
人件費(人・千円)	0.07 546	0.17 997	0.12 383	0.07 312	70.6%	
内訳	正職員	0.07 546	0.12 912	0.02 148	0.02 152	16.7%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0.05 150	0.05 160	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0.05 85	0.05 85	0	100.0%	
支出合計 A	1,782	2,586	1,163	905	45.0%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	1,782	2,586	1,163	905	45.0%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	シルバー人材センターに委託済
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実利用者数	回	77	69	48	69	70
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延利用者数	回	824	1,059	639	593	600
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		延利用者数については、目標値に達しているため。						
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (目標値や事業費の推移に についても言及して記入)		本事業の利用に関し、所得制限を設けていないが、今後の利用状況等を鑑み、利用に関する精査が必要						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における 事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 28 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成28年度より対象者を非課税世帯のみとし、自己負担額を500円から1,000円に変更した。	
平成29年度の取組 (平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	高齢者が属する世帯に対し、買い物等日常生活活動について援助サービスを提供する	
現在抱える課題 と その対策	課 題	本事業を本当に必要としている低所得者層の利用以外の方も利用しているため、精査が必要
	対 策	平成28年度より対象者を非課税世帯のみとし、自己負担額を500円から1,000円に変更したところであり、今後の推移を見守る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	平成28年度より対象者を非課税世帯のみとし、自己負担額を500円から1,000円に変更し、事業を継続していく。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	地域福祉計画策定事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	2139
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	地域福祉の推進を図る
事業の対象 (誰を、何を)	市民、団体、行政等
事業の手段・方法 (どのように)	第3期地域福祉計画を策定する
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 28 年度～平成 28 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会福祉法第107条

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)						1,286				-
主な内訳	計画策定委託料					1,286				-
										-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.18	1,332	0.00	0	-
内訳	正職員		0		0	0.18	1,332	0.00	0	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		0		0		2,618		0		-
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	0	0	0	0	2,618	0	0	0	-
一般財源比率 C÷A						100.0%				-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				-
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	アンケート調査、計画素案を委託
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	地域福祉計画の策定				完了		
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				地域福祉の推進を図ったため				
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		今後は本計画の理念に沿って取り組みの方向と施策の実現に向けて地域福祉の推進を図るため					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容		
現在抱える課題と対策	課 題	平成29年度から平成34年度までの6年間を計画期間としているため、社会的経済情勢や新たな市民ニーズなどに関し、対応しづらい面がある。
	対 策	一年に一度、総合福祉施策推進審議会で計画の進捗状況などの定期的な評価を行う。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今回の計画策定は6年後であるため。今回の計画を実行すべく、今後もNPO、ボランティア団体、地域組織等の各種団体が横のつながりを形成し、交流や情報の共有を通じて総合に連携を深めていく。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	敬老会館管理工事
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	2455
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	管理工事(岩風呂改修工事)を行うことにより、建物の維持を行う。
事業の対象 (誰を、何を)	敬老会館
事業の手段・方法 (どのように)	管理工事(岩風呂改修工事)
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 28 年度～平成 28 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)						3,294				-
主な内訳	請負費					3,294				-
										-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.12	603	0.00	0	-
内訳	正職員		0		0	0.07	518		0	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0	0.05	85		0	-
支出合計 A		0		0				0		-
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	0	0	0	0	0	0	0	0	-
一般財源比率 C÷A										-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	市保有施設の改修であるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	管理工事の実施				完了		
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				漏水していたため、工事により高熱水費の削減につながる				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
(指標値や事業費の推移についても言及して記入)				漏水していたため、工事により高熱水費の削減につながる				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 28 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		大学と連携し、敬老の里の今後のあり方について勉強会を発足した
平成29年度の取組(平成28年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		老朽化している公共施設のあり方について大学と連携し、敬老の里の今後のあり方について勉強会を行っている。
現在抱える課題とその対策	課 題	老朽化している敬老会館及び白寿荘を含む公共資産経営について議論が必要
	対 策	前橋工科大学及び企業と連携し、産官学で公共資産の今後のあり方について検討する
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		将来を見据えた公共資産経営の方向性及びその支援体制の構築を目的として、産官学でお互いに協力し、今後の敬老の里のあり方について議論することが必要であると思う。

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	上原 正和
(※)第2期実施計画の事業名	介護保険事業		財務会計上の事業名	賦課徴収事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022	1	財務会計上の短縮番号	8750
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	介護保険料集金率の向上
事業の対象 (誰を、何を)	被保険者
事業の手段・方法 (どのように)	普通徴収収納対策の強化、口座振替の推進
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第129条

2 事業費等

区 分		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		37		34		38		52		111.8%
主な内訳	手数料	37		34		38		52		111.8%
										-
人件費(人・千円)		0.32	1,886	0.32	1,842	0.32	1,798	0.32	1,842	100.0%
内訳	正職員	0.22	1,716	0.22	1,672	0.22	1,628	0.22	1,672	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.10	170	0.10	170	0.10	170	0.10	170	100.0%
支出合計 A		1,923		1,876		1,836		1,894		97.9%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()	37		34		38		52		111.8%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,886		1,842		1,798		1,842		97.6%
一般財源比率 C÷A		98.1%		98.2%		97.9%		97.3%		99.7%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	保険料に係る納付書の再発行
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	口座振替依頼による介護保険システムへの口座情報入力作業及び口座振替開始通知書等送付に関する作業
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	入力に係る時間及び人員の削減
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	現年度普通徴収保険料集金率	%	85.3	84.6	85.4	85.0	86.0
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	口座振替率	%	23.0	23.6	25.0	25.0	26.0
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		口座振替率は+1.4ポイント、普通徴収集金率が+0.8ポイントと目標値に近づいている						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(目標値や事業費の推移についても言及して記入)	目標達成のためには、現状に加えさらなる納付推奨が必要と考える。普通徴収継続者や年金天引きによる収納に切り替わる前の方に対し、電話対応時や広報・パンフレット等掲載にて今後も納付推奨を実施していく予定						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	窓口における事務を委託	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	事業費については銀行1件につき3円、郵便局は10円の手数料が必要であるが継続実施	
現在抱える課題と対策	課 題	65歳到達当初は普通徴収となるため、払い忘れとなる場合がある
	対 策	普通徴収者については、払い忘れのない口座振替を推進する
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	口座振替の推進を中心とした、収納率向上対策の強化を図る	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	上原 正和
(※)第2期実施計画の事業名	介護保険事業		財務会計上の事業名	認定調査事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022	1	財務会計上の短縮番号	8770
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	介護認定取得のための訪問調査及び調査票の作成
事業の対象 (誰を、何を)	要介護認定申請者
事業の手段・方法 (どのように)	調査対象者の心身の状況、介護の手間等を調査
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法27条

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		42,177		43,758		42,427		45,924		97.0%
主な内訳	手数料	27,106		28,689		28,110		30,041		98.0%
	調査委託料	13,975		14,768		14,186		15,642		96.1%
	需用費	136		144		106		163		73.6%
人件費(人・千円)		4.42	13,276	4.42	14,392	4.21	12,754	3.50	12,500	95.2%
内訳	正職員	0.42	3,276	0.42	3,192	0.21	1,554	0.50	3,800	50.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	4.00	10,000	4.00	11,200	4.00	11,200	3.00	8,700	100.0%
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		55,453		58,150		55,181		58,424		94.9%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	55,453		58,150		55,181		58,424		94.9%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	更新申請(一部の変更申請)を居宅介護支援事業所に委託
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	池田市で行っている認定調査(新規申請、変更申請等)
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	アウトソーシングを検討しているが、コスト面で折り合いがつかない
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	主治医意見書作成	件	6,046	6,385	6,247	6,234	6,500
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	池田市調査員による調査	件	1,720	1,736	1,713	1,750	1,800
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	それ以外の事業所調査	件	4,540	4,575	4,397	4,532	4,700
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		被保険者の申請数に左右されるが、順次対応出来ている						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	高齢化が急速に進行する社会環境の中、認定調査については相手の都合がある中での対応のため、改善の余地がないと考える						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	主治医意見書、調査員による訪問調査	
現在抱える課題と対策	課 題	年々増加する申請件数に対し、迅速な対応が求められる
	対 策	主治医意見書、認定調査未回収分に対する電話催促
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	介護認定に必要な訪問調査、主治医意見書等の資料を迅速に回収し、認定に係る日数の短縮を図る	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	上原 正和
(※)第2期実施計画の事業名	介護保険事業		財務会計上の事業名	共同介護認定審査会事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022	1	財務会計上の短縮番号	8765
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	要介護・要支援の判定を行う
事業の対象 (誰を、何を)	要介護(要支援)認定申請者
事業の手段・方法 (どのように)	池田市、豊能町、能勢町の1市2町が共同で認定審査会を開催
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第14条

2 事業費等

区分		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		6,421		7,037		6,111		6,748		86.8%
主な内訳	電算委託料	2,903		2,417		2,417		2,418		100.0%
	使用料及び賃借料	1,883		2,793		2,354		2,386		84.3%
	需用費	965		1,171		686		1,269		58.6%
人件費(人・千円)		4.07	16,246	3.42	11,792	3.21	10,354	3.90	16,140	93.9%
内訳	正職員	1.07	8,346	0.42	3,192	0.21	1,554	0.90	6,840	50.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	1.00	2,900	1.00	3,000	2.00	6,000	2.00	6,400	200.0%
	非常勤職員	2.00	5,000	2.00	5,600	1.00	2,800	1.00	2,900	50.0%
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		22,667		18,829		16,465		22,888		87.4%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	22,667		18,829		16,465		22,888		87.4%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	審査会資料の準備、発送等
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	審査会の進行、事後処理に係る事務について
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	職員による事務処理時間の短縮
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催件数	件	300	305	302	290	300
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	1回あたりの審査件数	件	28.4	28.1	28.6	30.0	28.5
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	認定に要する日数	日	36	38	38	38	38
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	審査会合議体数	合議体	24	24	24	24	24
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		申請者の増加に伴い、認定に要する日数が年々増加しているが、順次対応出来ている						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	総合事業の導入により、要支援者の更新申請数はやや減少すると見込まれるため開催件数は減少となる見込みだが、認定に要する日数は短縮の必要があるため、主治医意見書や認定調査票の電話催促を積極的に行う						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	審査会合議体数の増加	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	総合事業の導入により、要支援者の更新申請数はやや減少すると見込まれるため開催件数は減少となる見込み	
現在抱える課題と対策	課題	高齢化による認定件数の増加
	対策	主治医意見書、認定調査票未回収に対する電話催促
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	高齢化の進展による認定件数の増加をふまえ、1市2町が共同で認定審査会を開催するにあたり、中長期的な展望を検討していく	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	上原 正和
(※)第2期実施計画の事業名	介護保険事業		財務会計上の事業名	福祉用具・住宅改修支援事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022	1	財務会計上の短縮番号	8933
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	居宅介護支援の提供を受けていない要介護者に対し、適切な助言を行うことを目的とする
事業の対象 (誰を、何を)	理由書を作成した居宅介護支援事業所
事業の手段・方法 (どのように)	居宅介護(介護予防)支援の提供を受けていない被保険者に係る理由書を作成したケアマネージャー等の作成経費の一部を支給する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 13 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市住宅改修支援事業補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		50		62		46		120		74.2%
主な内訳	補助金	50		62		46		120		74.2%
	人件費(人・千円)	0.05	390	0.10	530	0.13	392	0.03	228	130.0%
内訳	正職員	0.05	390	0.05	380	0.03	222	0.03	228	60.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0.05	150		0		0	0.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0	0.10	170		0	-
支出合計 A		440		592		438		348		74.0%
財源	国・府支出金	30		36		27		70		75.0%
	地方債									-
	その他()	11		13		10		26		76.9%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	399		543		401		252		73.8%
一般財源比率 C÷A		90.7%		91.7%		91.6%		72.4%		99.8%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	支給決定など判断を伴う処理があり、単純な事務作業ではないため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度 (実績)	27 年度 (実績)	28 年度 (実績)	29 年度 (予定)	目標値 (H30)
				指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	助成件数	件	25
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		支給要件の性質上、目標値に達すること=成果とはいえないが、ニーズに依拠している						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(目標値や事業費の推移についても言及して記入)		介護認定を受けているが介護サービスを利用していない被保険者に対し、有効であるため						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	介護保険制度の中の必須事業	
現在抱える課題と対策	課 題	事業を認知していない事業所への周知
	対 策	居宅介護支援事業所等に連絡会等を通じて周知する
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	介護保険制度の中の必須事業であるため、実績の多寡にかかわらず、今後も引き続き事業を継続する	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	上原 正和
(※)第2期実施計画の事業名	介護保険事業		財務会計上の事業名	介護給付等費用適正化事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022	1	財務会計上の短縮番号	8930
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	介護給付総額を抑制
事業の対象 (誰を、何を)	介護保険受給者
事業の手段・方法 (どのように)	介護給付の費用を多角的に精査
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第115条の45

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		5,460		6,732		6,478		6,610		96.2%
主な内訳	事務委託料	4,212		4,266		4,752		4,860		111.4%
	設備保守点検委託料	549		1,944		594		594		30.6%
	印刷製本費	56		64		64		109		100.0%
人件費(人・千円)		0.82	3,386	0.67	2,912	0.52	1,648	0.52	1,752	77.6%
内訳	正職員	0.17	1,326	0.17	1,292	0.02	148	0.02	152	11.8%
	再任用短時間勤務職員	0.25	900	0.20	720	0	0	0	0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.40	1,160	0.30	900	0.50	1,500	0.50	1,600	166.7%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		8,846		9,644		8,126		8,362		84.3%
財源	国・府支出金	3,235		3,938		3,790				96.2%
	地方債									-
	その他()	1,147		1,481		1,425				96.2%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	4,464		4,225		2,911		8,362		68.9%
一般財源比率 C÷A		50.5%		43.8%		35.8%		100.0%		81.8%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	業務の一部を委託することにより、一定の効果は得られている
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	郵送業務を委託することで事務の簡略化が図れる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度 (実績)	27 年度 (実績)	28 年度 (実績)	29 年度 (予定)	目標値 (H30)
				<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	ケアプラン点検件数	件	65	61
<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果		連合会データ点検	件	11,000	11,000	11,000	15,000	15,000
<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果		給付費通知件数	件	10,992	11,434	12,113	12,000	13,000
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				連合会データについては全件点検を実施。ケアプラン点検については市内事業所に対して実施				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)			一定の効果は得られている。今後はさらに介護給付費適正化支援パッケージシステムを活用し、個別の給付内容を把握することにより、増加する介護給付に対し適正な運用を図っていく				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成26年度から委託業者が変更となり、ケアプラン点検の実施件数は少なくなっているが、面談等を行い個々に指導を行っている	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	現状で一定の効果がみられている	
現在抱える課題と対策	課 題	給付費が適正であるかを判断するため、専門的な知識や技術が必要である
	対 策	委託内容をさらに精査し、委託業者が変更となっても同様の事業を実施できるようにする
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	介護給付費の増加が保険料の高額化へと繋がるため、給付等費用適正化事業は必須である。本事業をより効果的なものとするため、システム環境を整備し今後も継続する	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	上原 正和
(※)第2期実施計画の事業名	家族介護支援事業		財務会計上の事業名	家族介護支援事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022	4	財務会計上の短縮番号	8931
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	継続的な在宅ケアに資する
事業の対象 (誰を、何を)	1年間、介護保険サービスを利用していない要介護4、5の要介護高齢者を介護する家族
事業の手段・方法 (どのように)	慰労金の支給
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 13 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市家族介護慰労金支給事業実施要綱

2 事業費等

区 分		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		302		318		418		500		131.4%
主な内訳	介護保険家族慰労金	200		300		300		500		100.0%
	消耗品費	72		95		102		0		107.4%
	報償金	30		0		0		0		-
人件費(人・千円)		0.05	390	0.08	608	0.60	2,950	0.10	760	750.0%
内訳	正職員	0.05	390	0.08	608	0.30	2,220	0.10	760	375.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0	0.20	560		0	-
	臨時的任用職員		0		0	0.10	170		0	-
支出合計 A		692		926		3,368		1,260		363.7%
財源	国・府支出金	178		186		245		293		131.7%
	地方債									-
	その他()	63		69		92		110		133.3%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	451		671		3,031		857		451.7%
一般財源比率 C÷A		65.2%		72.5%		90.0%		68.0%		124.2%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	慰労金については給付実績確認が必要であり、市直営で行うべきものであるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	支給世帯	人	2	2	3	5	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				実績に基づく判断が困難であるが、支援ニーズに応じている				
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	広報誌において在宅介護を行っている家族へ周知を図っている						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	これまでどおり、広報誌において周知を行う
現在抱える課題と対策	課 題 対 策
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	実績に基づく評価は困難であるが、家族介護者に対し慰労金を支給することにより家族への支援を行えている

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	上原 正和	
(※)第2期実施計画の事業名	高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業		財務会計上の事業名	介護保険事業計画等策定事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022	2	財務会計上の短縮番号	8736	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実			
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	介護ニーズや介護給付費及び保険料の水準の予測等の目標と具体的な施策
事業の対象 (誰を、何を)	高齢者に係る平成30年度から32年度の3年間を計画期間とした事業計画
事業の手段・方法 (どのように)	高齢者に係る平成30年度から32年度の3年間を計画期間とした事業計画を計画策定委員会の開催等により策定
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第117条

2 事業費等

区 分		26年度(決算)		27年度(決算)		28年度(決算)		29年度(予算)		H28/H27
事業費(千円)		1,782		0		637		3,200		-
主な内訳	調査委託料			0		637		3,200		-
	計画策定委託料	1,782								-
人件費(人・千円)		0.22	1,296	0.00	0	0.52	3,278	0.49	3,134	-
内訳	正職員	0.12	936	0	0	0.42	3,108	0.39	2,964	-
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0	0	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)		0	0	0	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0	0	0	0	0	0	-
	非常勤職員		0	0	0	0	0	0	0	-
	臨時的任用職員		0	0	0	0.10	170	0.10	170	-
支出合計 A		3,078		0		3,915		6,334		-
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,078		0		3,915		6,334		-
一般財源比率 C÷A		100.0%				100.0%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	介護予防・日常生活圏域調査、在宅介護実態調査の集計・分析、及び計画策定にあたっての計画策定委員会開催支援、事業量見込みの入力支援等
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	業務の一部を委託することにより、制度の高い事業計画の策定が可能
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	計画の見直し作業	-	1	0	0	1	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	計画策定のための事前アンケート調査	-	0	0	1	0	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		介護保険法で定められている事業であるが、国から示される指針に基づき策定できている						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	介護保険事業計画の策定は3年に1度と定められているが、その時の担当する職員への負担が大きく、また資質にも左右されてしまう						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	介護保険法の中で3年毎に策定すると定められているため前年度との比較は困難であるが、策定するための事前アンケート等の実施は順調に行っている	
現在抱える課題と対策	課 題	介護保険事業計画策定については、一定の知識と経験が必要となるので、担当職員の資質によって左右される
	対 策	計画策定ノウハウを持つ業者に業務の一部を委託することにより、精度の高い計画を策定することが可能
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	介護保険事業計画については、3年に1度策定すると介護保険法で定められている	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	家族介護支援事業	財務会計上の事業名	家族介護支援事業(紙おむつ)
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022 4	財務会計上の短縮番号	8931
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	家庭の経済的負担の軽減を図る
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上で、介護保険の要介護が4,5及び市・府民税が非課税である常時おむつが必要な者
事業の手段・方法 (どのように)	紙おむつ券を給付し、在宅介護の支援を行う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市要介護高齢者紙おむつ給付事業実施要綱

2 事業費等

区分	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	H28/H27	
事業費(千円)	950	1,136	1,028	1,263	90.5%	
主な内訳	委託料	950	1,136	1,028	1,263	90.5%
						-
人件費(人・千円)	0.12 631	0.11 541	0.11 529	0.17 702	100.0%	
内訳	正職員	0.07 546	0.06 456	0.06 444	0.07 532	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.05 85	0.05 85	0.05 85	0.10 170	100.0%	
支出合計 A	1,581	1,677	1,557	1,965	92.8%	
財源	国・府支出金	563	659	601	739	91.2%
	地方債					-
	その他(介護保険料)	199	255	226	278	88.6%
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	188	222	201	246	90.5%
一般財源比率 C÷A	11.9%	13.2%	12.9%	12.5%	97.5%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	池田市社会福祉協議会に委託済
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	課税状況など市で保有する個人情報の確認が必要であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (予定)	目標値 (H30)	
指 標 値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用延人数	人	69	78	73	75	100
	☆	活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input checked="" type="checkbox"/>	利用延枚数	枚	589	701	636	900	960
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				65歳以上で、介護保険の要介護が4,5及び市・府民税が非課税で在宅の者に対し、家庭の経済的負担を軽減を図るため、紙おむつを支給しているが、目標数に達しなかったため。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)			65歳以上で、介護保険の要介護が4,5及び市・府民税が非課税で在宅の者に対し、家庭の経済的負担を軽減を図るため、紙おむつを支給している事業であるが、目標値に向かって順調に推移しておらず、PRの充実を図る必要がある。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	支給額を月1,000円から1,600円に引上げる。	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成26年度に支給額を1,000円から1,600円に引き上げ、制度の充実を図ってきたため、推移を見守り、事業内容を検証していく。	
現在抱える課題と対策	課 題	近隣市に比べて支給額が少ない。
	対 策	財政状況及び他市の動向を見ながら、事業のあり方から検討していく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	平成26年度に支給額を1,000円から1,600円に引き上げたため、推移を見守り、検証の上、今後の制度を検討していく。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	上原 正和	
(※)第2期実施計画の事業名	家族介護支援事業		財務会計上の事業名	家族介護支援事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022	4	財務会計上の短縮番号	8931	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実			
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	認知症になっても安心できる地域づくりを行う
事業の対象 (誰を、何を)	認知症の高齢者とその家族
事業の手段・方法 (どのように)	認知症を理解するサポーターを増やすとともに、認知症の人の家族を支援するため、GPSやSOSネットワークの構築を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 27 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市徘徊高齢者探索システム事業実施要綱、池田市徘徊高齢者等SOSネットワーク事業実施要綱

2 事業費等

区分	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	H28/H27	
事業費(千円)	302	318	418	1,428	131.4%	
主な内訳	介護保険家族慰労金	200	200	300	150.0%	
	消耗品費	72	95	102	107.4%	
	報償金	30	0	0	297	-
人件費(人・千円)	0.05 390	0.08 608	0.60 2,950	0.63 1,993	750.0%	
内訳	正職員	0.05 390	0.08 608	0.30 2,220	0.08 608	375.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0.10 320	-
	非常勤職員	0	0	0.20 560	0.25 725	-
臨時的任用職員	0	0	0.10 170	0.20 340	-	
支出合計 A	692	926	3,368	3,421	363.7%	
財源	国・府支出金	178	186	245	835	131.7%
	地方債					-
	その他()	63	69	92	314	133.3%
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	451	671	3,031	2,272	451.7%	
一般財源比率 C÷A	65.2%	72.5%	90.0%	66.4%	124.2%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	認知症サポーター養成講座の講師を地域包括支援センターに依頼している
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	対象者の個人情報扱い多様な関係機関との調整が必要なため、市直営で行うべき。また認知症サポーター養成講座の事務局は、行政と定められている。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	認知症サポーター養成講座受講者数	人	614	1011	1,193	1000	1000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	認知症サポーター累計	人	3,255	4,266	5,459	6000	7000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		地域コミュニティによる事業もあり、受講者数が増加している。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		認知症サポーター養成講座受講者数に関しては順調に推移しているが、その後の活動促進について検討する余地がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	サポーター養成講座については引き続き実施。徘徊高齢者等SOSネットワークについては、協力者の拡大を図る。	
現在抱える課題と対策	課 題	認知症サポーターのフォローアップ
	対 策	連絡会などを開催し、フォローアップを充実させ、地域における認知症の理解を促進する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域包括支援センターを中心に認知症になっても安心して暮らせるために、継続してサポーターを養成することで地域のサポート体制を強化していく。また、探索システムやSOSネットワークを通じて、認知症による徘徊高齢者のサポートの充実を図る。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	成年後見制度利用支援事業	財務会計上の事業名	成年後見制度利用支援事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022 5	財務会計上の短縮番号	8932
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	意思能力が不十分あるいは欠けた高齢者の身上監護を成年後見人等が行うことにより、本人を保護し、権利が守られる
事業の対象 (誰を、何を)	成年後見人が必要であって、4親等以内の親族がいない高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	意思能力が不十分あるいは欠けた高齢者等に後見人の選任を申し立てるにあたり、市長が審判開始の申立人となる
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第32条

2 事業費等

区 分		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		23		0		0		4,677		-
主な内訳	通信運搬費	7		0		0		69		-
	手数料	16		0		0		248		-
	成年後見制度利用扶助費	0		0		0		3,360		-
人件費(人・千円)		0.12	631	0.14	769	0.08	372	0.08	388	57.1%
内訳	正職員	0.07	546	0.09	684	0.03	222	0.03	228	33.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0	0.05	150	0.05	160	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.05	85	0.05	85		0		0	0.0%
支出合計 A		654		769		372		5,065		48.4%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	654		769		372		5,065		48.4%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	事業の全てがリーガルサポート等に委託可能
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	職員が行うより専門性の高いリーガルサポートに依頼することは有効であるが、費用が発生する。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用延人数	人	2	0	0	10	10
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				件数は少ないが、発生したニーズには対応しているため。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			意思能力が不十分あるいは欠けた高齢者の身上監護を成年後見人等が行うことにより、本人を保護し、権利が守られるため					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	成年後見についての相談は年々増加しているため、本事業を着実に実施する。	
現在抱える課題と対策	課 題	年々利用件数が増加すると思われる。
	対 策	専門性の高い場合は介護保険課の保健師及び関係機関のアドバイスを得ることにしている。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	成年後見についての相談は年々増加しているため、本事業は必要である。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	高齢者安否確認事業		財務会計上の事業名	高齢者見守り事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2023	1	財務会計上の短縮番号	2340
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目3地域による支え合いの推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	民生委員・地区福祉委員による安否確認、その後の見守り活動への活動へつなげ、高齢者が安全・安心に暮らせる社会を目指す
事業の対象 (誰を、何を)	70歳以上の高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	民生委員・地区福祉委員に協力を依頼し安否確認をしていただく
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 22 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市高齢者安否確認に関する条例

2 事業費等

区分	26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27	
事業費(千円)	448		448		448		448		100.0%	
主な内訳	高齢者安否確認委託料	241	241	241	241	241	241	241	100.0%	
	補助金	197	197	197	197	197	197	197	100.0%	
	消耗品費	10	10	10	10	10	10	10	100.0%	
人件費(人・千円)	0.57	2,181	0.57	2,197	0.47	1,718	0.48	1,888	82.5%	
内訳	正職員	0.12	936	0.12	912	0.07	518	0.08	608	58.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.40	1,160	0.40	1,200	0.40	1,200	0.40	1,280	100.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.05	85	0.05	85		0		0	0.0%
支出合計 A	2,629		2,645		2,166		2,336		81.9%	
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C	2,629		2,645		2,166		2,336		81.9%	
一般財源比率 C÷A	100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%	
受益者負担率 B÷A									-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	民生委員・地区福祉委員による安否確認を実施
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	安否確認依頼数	人	1,274	1,305	1,250	1,300	1,300
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	民生委員・地区福祉委員に協力を依頼し高齢者の安否確認をしていただけており、苦情も少なくなってきた。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	民生委員・地区福祉委員に協力を依頼し高齢者の安否確認をしていただいている。地区によっては民生委員・地区福祉委員が協力しあって訪問している場合もあり、今後の見守り体制について検証する必要がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	対象年齢を65歳から70歳に引上げた。	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	前年と特に変更点はないが、民生委員・地区福祉委員さんのご意見を尊重しながら事業を展開していく。	
現在抱える課題と対策	課題	今後、独居高齢者・高齢者のみ世帯が占める割合が増えていくなかで、見守り体制の再構築が課題
	対策	見守りホットラインと併用しながら見守る体制が必要である。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後、独居高齢者・高齢者のみ世帯が占める割合が増えていくなかで、見守り体制の再構築が課題である。平成28年7月より緊急通報装置設置世帯については、月に1回程度、市職員が訪問し、安否確認を行う「池田市高齢者見守りサービス事業」を実施	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	街かどデイハウス支援事業	財務会計上の事業名	街かどデイハウス支援事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2023 2	財務会計上の短縮番号	2260
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目3地域による支え合いの推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	引きこもり防止による介護予防
事業の対象 (誰を、何を)	介護保険が非該当で、引きこもりがちな高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	コミュニティセンター等で、軽体操、創作活動などを実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 21 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市街かどデイハウス事業実施要綱

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		1,240		1,240		1,240		1,240		100.0%
主な内訳	補助金	1,240		1,240		1,240		1,240		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.06	468	0.07	414	0.06	444	0.07	532	85.7%
内訳	正職員	0.06	468	0.05	380	0.06	444	0.07	532	120.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0	0.02	34		0		0	0.0%
支出合計 A		1,708		1,654		1,684		1,772		101.8%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,708		1,654		1,684		1,772		101.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	街かどデイハウスを実施しているNPO法人に対する支援事業
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	通所者数	人	63	84	94	100	80
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延利用者数	人	2,493	3,197	3,320	3,400	2,500
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	回	158	158	158	158	160
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				引きこもり防止による介護予防を実施しており、有効的であると思われる				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		今後のあり方について、介護予防・日常生活支援創業事業等、今後の介護保険制度見直し時に対策を検討していく。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	今後のあり方について、介護予防・日常生活支援創業事業等、今後の介護保険制度見直し時に対策を検討していく。	
現在抱える課題と対策	課 題	介護保険制度見直しによる介護予防のあり方について今後検討が必要
	対 策	介護予防・日常生活支援総合事業等、今後の介護保険制度見直し時に対策を検討していく
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	一般高齢者介護予防施策として必要	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	見守りホットライン設置事業	財務会計上の事業名	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2023 3	財務会計上の短縮番号	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目3地域による支え合いの推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	これらの地域ネットワークの構築による孤独死の防止により、高齢者が安全・安心に暮らせる社会を目指す
事業の対象 (誰を、何を)	一人暮らしの高齢者、障がい者等生活基盤の弱い社会的に孤立していると思われる市民
事業の手段・方法 (どのように)	市内事業者の協力を得て、電話通報を行う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 24 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	見守りホットライン設置事業要綱(H24.10.1)

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		0		0		0		0		-
主な内訳										-
										-
人件費(人・千円)		0.32	1,026	0.32	1,217	0.27	1,118	0.28	1,248	84.4%
内訳	正職員	0.02	156	0.07	532	0.07	518	0.08	608	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.30	870	0.20	600	0.20	600	0.20	640	100.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0	0.05	85		0		0	0.0%
支出合計 A		1,026		1,217		1,118		1,248		91.9%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,026		1,217		1,118		1,248		91.9%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	生活状況等個人のプライバシーに深くかかわる情報を扱うため、全ての事業を委託する上では緻密な検討が必要である。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	電話通報等延べ件数	人	27	17	16	30	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		社会的孤立していると考えられる市民について、市内事業者の協力を得て、電話通報を受け、状況確認を行っている。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		コープや宅配牛乳店等、見守りホットラインの協定を締結している事業所数の増を目指す必要がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	担当職員を1名配置し、事業の充実を図った。	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成27年度より見守り協定を行っている事業所に対し、市民周知用の見守りホットラインPRのシールを配布する。	
現在抱える課題と対策	課 題	高齢化社会が問題視される中、当該事業を行う上で、さらなるネットワークの構築が必要である。
	対 策	事業の趣旨に賛同してもらえ事業所の増加を目指す。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後も独居高齢者・高齢者のみ世帯が占める割合が増加すると思われるため、今後は高齢者安否確認事業と併用して社会的弱者の救済の充実を図るための体制構築が必須である。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課	担当課長名	上原 正和
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	地域自立生活支援事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	8934
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目3地域による支え合いの推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	苦情に至る事態を未然に防止するため、介護サービス利用者の日常的な不安や疑問などを聞き、サービス提供事業所等に伝えることで改善の途を探ることを目指す
事業の対象 (誰を、何を)	介護サービス利用者
事業の手段・方法 (どのように)	施設等を訪問し、サービス利用者の相談に応じ、事業者とのパイプ役となり問題解決に努める
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 13 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市介護相談員設置要綱

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		835		966		494		1,645		51.1%
主な内訳	報償費	733		829		470		1,336		56.7%
	負担金	94		108		0		296		0.0%
	保険料	8		9		8		13		88.9%
人件費(人・千円)		0.10	535	0.10	530	0.14	596	0.14	624	140.0%
内訳	正職員	0.05	390	0.05	380	0.04	296	0.04	304	80.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.05	145	0.05	150	0.10	300	0.10	320	200.0%
	非常勤職員 臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,370		1,496		1,090		2,269		72.9%
財源	国・府支出金	495		565		289				51.2%
	地方債									-
	その他()	176		212		109				51.4%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	699		719		692		2,269		96.2%
一般財源比率 C÷A		51.0%		48.1%		63.5%		100.0%		132.1%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	相談員の定例会の開催などを取りまとめる業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	事務局を外部委託することにより、抜本的な見直しが可能
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	相談員数	人	16	17	13	13	25
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	訪問件数	件	843	733	402	400	1000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				サービス利用者の不安や疑問等に応えることはできているが、件数等は目標値に達していない				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)	訪問するサービス提供事業所は増加するのに対し、相談員数は減少しているため、一人当たりの負担が増加している						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	事業所と行政のつなぎとして一定の効果はある	
現在抱える課題と対策	課 題	相談員一人当たりの負担が増加していること、また相談員に任期はあるものの、ほぼ全員が再任されており、定期的な人員の入れ替えが必要である
	対 策	新規採用の基準や、既相談員の再任の基準について見直しが必要
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	相談員がサービス提供事業所を訪問することにより、利用者や家族の不安等を聞き取り市に報告するので、事業所の様子を知ることができる	